

『Open Book』とは

坂祝町の読書に関わる団体の代表と教育委員会事務局で構成されている、子どもの読書活動実行委員会が上記のスローガンのもと『読書の町 さかほぎ』をめざして活動している内容や、本に関する情報を発信する紙面です。

知ってる? ビスリオ バトル

ビブリオバトルはゲームです。あくまでも、『勝ったのは本』という考え方です。本を勝たせるために、本の魅力をどう伝えるか、どうしたらみんながこの本を読みたいと思ってくれるか、そこを考えて発表するのがビブリオバトルです。

『人を通して本を知る 本を通して人を知る』

発表を聞く人は、本と発表者の事を知り、発表者は「こんなことが言える人間なんだ」と自分を知るきっかけになります。 友達の良さ、自分の良さを再発見できるのがビブリオバトルです。

ビブリオバトル 公式ルール

- ①発表者(バトラー)が読んで面白いと思った本を持って 集まる。
- ②順番に一人5分で本を紹介する。
- ③それぞれの発表の後に参加者全員でディスカッションを2~3分行う。
- ④「どの本が一番読みたくなったか?」を基準にした投票を行い、最多数を集めた『チャンプ本』を決定。

読むことにとどまらず言葉の力や表現力を競う新しい取り組みとしていろいろな場で実践されています。

『読む・聞く・話す』というコミュニケーションの基本的な要素に効果があると考えられています。

☆★☆★☆ 本の紹介 ☆★☆★☆

「なみきビブリオバトル・ストーリー」 森川成美//他作 さ・え・ら書房







「ビブリオバトルへ、ようこそ!」 濱野京子//作 あかね書房

「マンガでわかるビブリオバトルに挑戦!」 沢音千尋//画 さ・え・ら書房





「翼を持つ少女 BISビブリオバトル部1」 山本弘//著 東京創元社

子どもの読書活動実行委員会では、このビブリオバトルを、町内全体に広めたいと考えています。子どもに多くの楽しい本を与えること、知るきっかけを作ることができるのは、私たち大人です。

大人がまず、本を楽しむことが子どもを本好きにする第一歩です。



よみきかせ講座~ミニミニビブリオバトル~



令和元年9月10日(火)、坂祝幼稚園にてよみきかせ講座を行いました。 今回はワークショップ形式で坂祝小学校や中学校で行っている「ビブリオバトル」の ミニミニ版を体験していただきました。

チャンプ本紹介



紹介された絵本を公民館図書室に展示。「自分ではなかなか選ばない本も、よみきかせしたら子どもがすごく楽しんでくれました」と感想をいただきました。



1分で絵本を紹介!「難しい~」という声もありましたが、笑顔あふれる楽しい会になりました。

	書名	作者		出版社
1	せんろはつづく	竹下文子	鈴木まもる	金の星社
2	妖怪橫丁	広瀬克也		絵本館
	へんしんれっしゃ	しまだともみ		東京書店
3	だいすきぎゅっぎゅっ	フィリス・ゲイシャイトー	ミム・グリーン	岩崎書店
	おなかのこびと	よしむらあきこ		教育画劇
4	はじめてのおつかい	筒井頼子	林明子	福音館書店
5	プールほいくえん	岩井真木	三宅信太郎	福音館書店
6	おたまじゃくしのチャム	竹中アユミ		偕成社
	いまなんさい?	ひがしちから		BL出版
7	バムとケロのおかいもの	島田ゆか		文溪堂
	とらさんおねがいおきないで	ブリッタ・テッケントラップ		ひさかたチャイルド
8	おばけとホットケーキ	新井洋行		くもん出版
9	さつまいも(しぜんキンダーブック)	麻生健	斎藤雅緒	フレーベル館
10	ずっとそばに・・・	いもとようこ		岩崎書店
	そーっとそーっとひらいてみよう	ニック・プロムリー	ニコラ・オーバン	WAVE出版
11	あさえとちいさいいもうと	筒井頼子	林明子	福音館書店

- ①参加の保護者の方々には、「親子でよみきかせの時間に 読みたい絵本」を1冊ずつ準備してもらいました。
- ②6名程度のグループになり、絵本について1分ずつ発表。
- ③グループ毎に、よみきかせしたいナンバーワンの本 (チャンプ本)を選びました。
- ④各グループのチャンプ本を全体に発表しました。

坂祝小学校・中学校でも ビブリオバトル!!

小学校

では、平成28年度からビブリオバトルを開催しています。始まりは、先生方5人によるビブリオバトル。それをお手本にする形で5・6年生が挑戦しました。3年目には全学級で実施。3年生以上は各学級で予選会を勝ち抜いた人が、たくさんの人の前でバトルを行いました。そして、今年度も3学期に全学級で実施する予定です。





中学校

では、昨年度1年生がビブリオバトルを行いました。グループに分かれおすすめ本について一人ずつ発表。その後ディスカッションをし、投票を行い各グループのチャンプ本を決定しました。チャンプ本は廊下や図書館に掲示しました。普段は貸出の少ない本も多くの人の目に触れ、貸出が増えました。今年度は全学級で3学期に実施する予定で、ビブリオバトルの開催を楽しみにしている生徒もいるようです。